

Kinan

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA 紀南
JAふれあい広報誌

3
2023
No.239



表紙の人 日下 奈穂さん

Kinan
2023
No.239
3

祝 二十歳

JA紀南の梅干しとチョーヤ「酔わないウメッシュ」を
持つ女性たち(1月8日、紀南文化会館で)

紀州田辺うめ振興協議会

梅で若者の門出をお祝い

二十歳を祝う式典

従来の成人式から「二十歳を祝う式典」に名称変更され、1月8日、500人出席のもとで開かれました。全員起立による「梅ジュースで乾杯!」はコロナ感染防止のため中止となりましたが、「ご家族と乾杯を」と出席者に持ち帰っていただきました。

JA紀南と田辺市でつくる「紀州田辺うめ振興協議会」は、1月に紀南文化会館で開かれた「二十歳を祝う式典」と「22祭~BACK TO TWENTY~」で、出席者に梅干しと梅ジュースを贈呈しました。若者に地域の特産である梅に親しんでもらうのが目的で、合わせて657人の門出を祝いました。

22祭~BACK TO TWENTY~

コロナ禍で中止となった2年前の成人式の対象者が、有志で実行委員会を立ち上げ、1月7日に手作りイベントを開催。出席者157人に、梅干しと梅ジュースをプレゼントしました。

毎日一粒、健康家族

JA紀南の梅干し製品 *お求めは紀菜柑へ

うめっぴ®

かつお梅 4%はちみつ梅 まろの梅 8%しそ漬け梅 あまみのこつぶ

味もいろいろ、梅干しを食べて、体も地域も元気に!

うめっぴ®
この梅干しは健康増進のため、
JA 紀南 産地から直接仕入れています。

JA 紀南 公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp

Kinan No.239 2023年3月号 令和5年2月10日発行

● 発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450
● 発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ● 編集/経営企画部 ● 印刷所/(有)自治会印刷所

Instagram: @UMEPPLMIKAPPI
JA紀南公式
Instagram

Twitter: @UMENOMANO_JAKINAN
梅の魔法
かんたん梅料理

JAグループ
JA 紀南
JA 紀北
JA 紀伊
JA 紀西
JA 紀南
JA 紀東
JA 紀北東
JA 紀南東
JA 紀西東
JA 紀南東

耕そう、大地と地域の未来。

- 県1JA合併で青年部と対話集会・・・4
- 今年度2回目の准組合員懇談会・・・4
- 3年ぶり紀州石神田辺梅林オープン・・・6
- 介護事業廃止のお知らせ・・・6
- 女性会×JA役職員の対話集会Q&A・・・8

表紙の人

くさか 奈穂さん
 23歳
 あさみ町周参見

母と同じ看護の道へ、寄り添う姿勢を大切に

母の背中を見て「自分も絶対なりたい！」と志した看護の世界——。専門学校時代はコロナ禍で不安もありましたが、そんな中でも自治会の会長を経験するなど楽しく充実した日々を過ごせたので、3年間があっという間に過ぎ去った印象です。看護師となって2年、「ありがとう」の声を力に、いつも笑顔で患者さんに寄り添うことを基本に、これからも頑張ります。

趣味は料理で、気が向いたときにストレス発散も兼ねていろいろ作ります。特にオムライスにはよく「おいしい」と言われます。このほか、剣道二段も持っています。最近かっこいいと思う芸能人は、「Snow Man」の目黒蓮さん。タイプの人は笑いのツボが合う人で、格好つけない自然体で素直な人が好きです。

撮影日記

1月28日、すさみ町のすさみ海水浴場で撮影しました。晴天ながらも風が冷たい中でしたが、終始明るく笑顔で撮影を盛り上げてくれました。

おしえてみかっぴ

質問

Aコープや紀菜柑のイベント情報、ポイントセールなどの情報を携帯などで確認できるサービスがあるの？

※質問の答えはどこかのページにがくれているよ

農を耕し、
 地域を起こす

シリーズ
 あぐりびと
 《No.105》

農人

田辺市上秋津
 (上秋津支所管内)

いずみ たかし
 泉 孝志さん(59)

「『農人』より『遊人』とかの方が僕らしいけどな」と笑う泉孝志さん。22歳で就農し、先代から続くミカンに加え、梅やスモモ、年末には仏手柑の栽培と、「生涯現役」を掲げ、妻の久美さん(55)と二人三脚で農業に励む。

色づいた清見と泉さん
 (1月18日撮影)

栽培するのは、温州ミカン1・2畝、中晩柑35畝、スモモ35畝、梅30畝の計2・2畝。年明け以降は、2月が旬の「清見」をはじめ、3月からは「清見」、「甘夏」へと続く。

「農業は全くのド素人やっただ」と就農当時を振り返る泉さん。4日クラブやJAの青年部に入って得た知識や技術、親のアドバイスなどをもとに経験を積み、28歳で経営主となった。

その後、県青年部の副委員長や、JA上秋津支所の生販委員長、みかん部会長などを歴任。当時の仲間とは今も交流が続いているそうで、「人とのつながりが僕の人生であり財産だ」と胸を張る。

中でもJAの営農指導員の存在は大きかったと強調する泉さん。

「アドバイスを受けて試してみたことがうまくいき、おいしいミカンができた。間違いない自分のレベルアップにつながった」という。

さらに部会の役を受け持つことで営農指導員との距離が縮まり、相談しやすくなった。

「長年の付き合いになる」という上秋津支所の担当者に対して、全幅の信頼を寄せている。

妻の久美さんと結婚したのは26歳の時で、3人の子宝にも恵

まれた。人を雇っていた時期もあったというが、人手を確保することが難しくなり、徐々に「2人で回せるように」と品目を見直した。今では繁忙期にこくたまに妻の兄弟夫婦の助けを借りる以外は、常に「二人三脚」で励んでいる。

「人の倍働いてくれる」と妻への感謝の気持ちも忘れない。今では子どもたちも皆それぞれ家庭を持ち、かわいい孫たちも誕生した。「正月は全員集まっ

て賑やかに過ごしたんやで」と集合写真を見つめながら穏やかに笑う。

跡取りについては「何も分かんらん」という泉さんだが、改植にも精力的に取り組んでいる。

「自分が頑張ってきた畑を誰かに引き継いでもらえるように、荒廃させずに頑張りたい。各々が責任を持って畑を守り続けていくことが、最終的に産地を守ることに繋がっていくんやと思う」と確信する。

手塩に育てた農産物に対して、消費者をはじめ、子どもや孫、そして周りの家族からの

「おいしい！」の言葉が原動力となっていてという泉さん。常に「1年生の気持ち」で情報を吸収し、適地適作を考えている。

「どの品目を減らし、新しく何を導入するかを2人で話し合いながら、まず1回試してみよう。あかんかったら次と、試行錯誤の日々や。まだまだ59歳、人生これからや」。目指すは「生涯現役」、畑を守る「農人」として末永い産地継承を願っている。

(文)宮本輝華・写真)竹内一寿

「おいしい！」の言葉が原動力
 へ夫婦二人三脚



県1JA合併について意見交換

青年部の要請受け対話集会開く



青年部員46人が集まった対話集会(中央営農経済センターで)

J A紀南は1月17日、中央営農経済センターで「県1JA合併にかかる対話集会」を開いた。青年部員46人と、JAの役職員ら合わせて61人が出席。青年部からの要請を受けて開いたもので、部員からは合併に関する疑問や考え方などさまざまな意見が出た。



准組合員の意見吸収
各支所で懇談会
J A紀南は1月から2月にかけて、准組合員懇談会を各支所で開いている。(写真は上秋津支所) J Aの利用者である准組合員の意見を聞き、運営への反映を検討するもの。令和4年度上期には55人、今回の下期では70人との懇談を予定しており、いただいたご意見を各部門で共有する。

県1JA合併構想は、平成27年開催の「第28回和歌山県JA大会」の大会で初めて提起され、県下8JAと中央会・連合会を含む県1JAの組織体制を目指すというもの。令和3年開催の第30回JA大会では、「令和6年度中の合併をめざし、研究・協議を進める」ことが決議された。

併に関する進捗状況を随時理事会などで報告・協議しており、11月のブロック別総代理懇談会でも総代に経緯を説明。そんな中、青年部から「合併について意見交換の場をもってほしい」との要望があり、今回の対話集会開催の運びとなった。J Aからは、これまでの合併協議の経過や、J A紀南の経営概況について説明。合併に関する率直な意見を青年部に求めた。

いただいた意見への対応 <<令和4年度 准組合員 懇談会より>>

- エコープマーク品にはいい商品があり、こだわりなどをもっとPRすれば、他店との差別化になると思います。**
■ 昨年9月上旬に、マーク品の品揃えをAコープ全店で見直しました。また、本誌1月号からマーク品紹介の連載をスタートしました。
- 消費者に本物の梅干し(白干し梅)を知ってもらうようにできませんか。若年層にももっとアピールが必要だと思います。**
■ 若年層や主婦層を対象に、梅に特化したInstagramを開設しました。梅料理レシピを中心に配信しており、白干しについても活用法などを順次紹介していきたいと思っています。
- 今は他で働いているが、将来親の農業を継いだ時に、JAが栽培の指導やアドバイスをしてくれるとありがたい。**
■ JAとして新規親元就農は大歓迎です。各地区の営農指導員が栽培指導にあたっていますので、就農される際にはお気軽にご相談ください。
- 地域(串本)は高齢化が進み、移動スーパーに来てもらえたら助かるので、運行を検討していただけないか。**
■ 地域の要望を受け、現場の状況をリサーチして検討した結果、串本地区での移動スーパー運行を決定しました。AコープVASEOを発進拠点とし、令和5年4月中旬の運行をめざしているところです。

保できるのか」と合併に慎重な意見が多かった。一方で、「あとから入れてくれといっても入りにく

いのではないか」「J A紀南の経営状態がいいのであれば、他JAを引っ張る気持ちを持つてほしい」とい

った声もあった。山本治夫組合長は、「合併する、しないに関わらず将来のことは全く読めない。

引き続き協議を重ね、J Aとしての方向性を示せればと考えているが、最終的には組合員が決定することにな

るので、3月頃には地区懇談会を開いて皆さんの意見を伺いたいと考えている」と話した。

常勤役員連載

きずな



専務 坂本 和彦

小学生の活動に感謝

昨年11月から12月にかけて食農教育の一環として、管内小学校に梅干しとミカンの贈呈を行いました。そこで今回特に印象に残ったことを紹介したいと思います。

私が訪問した白浜第二小学校では、6年生の生徒が「白浜を有名にする」というプロジェクトを進めており、そのうちの一つのグループが「白浜空港を有名にする」とのテーマを掲げ取り組んでいることを、校長先生から事前にお聞きしました。

具体的には、「白浜空港の敷地内で特産物である梅やミカンを栽

培し、そこで収穫したものをブランド化・製品化する。また、空港やホテルなどから出た生ゴミは、コンポストで肥料に作り変え、栽培に利用する」等のアイデアを練っているとのことでした。

贈呈後、グループメンバーから梅やミカンの栽培や、販売に関する質問を受け対応しましたが、心底から地元をPRしたいと真剣に取り組んでいることを窺い知ることができました。グループでは研究・相談を繰り返しているようです。実現までにはいろいろなハードルがあると思いますが、是非ともクリアしてほしいものです。

失礼な言い方になるかもしれませんが、あまり農業に縁がない白浜地区の小学生たちが、白浜を有名にするための手段として、紀南地域の特産物である「梅」と「ミカン」を選んでくれたことに感謝したいと思います。

梅干しとミカンの贈呈は、今回で15回目になりますが、その積み重ねの成果が、今回のような行動につながったのではないかと勝手に解釈し、大変うれしく思っているところではあります。

スマホを使いこなそう

デジタル化の進展により、世の中が随分と便利になってきているようです。アナログ環境で育った私たちがのような高齢者世代は、十分に使いこなすことができず、その便利さから取り残されるのではないかと不安に感じているのは、私だけではないかと思えます。

昨年、JAでは地域からの要望を受けて、職員が講師となり「スマホ教室」を開催したところ、大好評であったと聞いています。

最近、キャッシュレス決済やインターネットバンキング等の言葉をよく耳にしますが、横文字で取り付き難い印象とともに、セキュリティ面(安全性)での不安も加わり、どうしても拒否反応を起こしがちです。

そういう私も先日職員の手ほどきを受け、操作方法を学びました。キャッシュレス決済のPay Pay(ペイペイ)は以前から時々利用していましたが、スマホへのチャージ(資金移動)が煩わしく不便に思っていたところ、JAの口座からも簡単にチャージができるようになり、大変使い勝手がよくなっています。

また、JAの窓口やATMに行かなくても、インターネットを通じて貯金等の残高や入出金履歴がスマホで簡単に確認できる「JAバンクアプリ」、さらに振込や振替がスマホでできる「JAネットバンク」のサービスもご利用いただけます。関心がある方は、ぜひ支所の金融窓口でお尋ねください。

J Aでは、組合員の皆様にデジタル化に対応していただき、アプリの利便性を実感していただけるよう支援してまいりたいと考えています。3名以上でグループを作っていましたら、スマホ教室の開催が可能ですので、お気軽にお申し付けください。

種抜き梅干しの需要に対応

上芳養加工場に機械8台導入



瞬間に梅干しの種を押し出す機械
あつたものの注文や商談案件が増加しているため、今追加導入した。追加した機械は、梅をセットしてボタンを押すだけで種が押し出される仕組みだ。

JA紀南加工部は12月14日、JA共済の協力のもと上芳養加工場に「梅干しの種抜き機」を8台導入した。種抜き梅干しの需要への対応や、新たなドライフルーツの開発などに期待がかかる。

種抜き梅干しは、料理にすぐ使用できたり、子どもでもそのまま食べやすいなどニーズが高い。また処理後の種は堆肥として再利用できるため、ゴミの削減とともにSDGsへの貢献にもつながる。

これまで種抜き機は製造にも応用が可能。上芳養加工場の松浦和樹場長は「8台導入したことで、ある程度の注文に対応できる体制ができたので、種抜き梅干しを積極的に売り込みたい」と話している。

今年度2回目のフードドライブ

缶詰など約500個の食品類集まる



食品類を仕分ける職員

JA役員と女性会は1月24日と25日の2日間、家庭で眠っている食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体などに寄贈する「フードドラ

イブ」を実施した。今年度2回目となる今回は、缶詰や調味料など約500個の食品類が集まった。JAではSDGsにつながる活動として、社会福祉活動への貢献と「食品ロス」削減を目指す。本所や支所、各事業所に回収コンテナを設け、集まった食品類は職員が仕分けを行い、2月1日にNPO法人フードバンク和歌山

紀州石神田辺梅林 3年ぶりオープン

満開は2月20日頃の予想



3年ぶりの開園を祝う式典

紀州田辺観梅協会は2月1日、3年ぶりとなる紀州石神田辺梅林(田辺市上芳養)の開園を前に、オープニング式典を開いた。

行政や地域の関係者など約60人が参加。同会の濱田洋会長は開会に先立ち、「観梅を始めもうすぐ60年。栽培が困難な急傾斜地にはこれまでの感謝を込めてウバメガシを植樹し、新しくパイロット栽培を始めるなど、産地を維持すべく進化を続けてきた。これからも皆さまの力を借りながら、一步一步進んでいきたい」とあいさつした。

今年度は3年ぶりに、餅まきや梅ジュース作りなどのイベントや、物販も再開。開園期間は2月4日から3月5日で、満開は2月20日頃を予想している。

平成12年より、皆さまにご利用いただいていたまいりましたJA紀南の介護事業(居宅介護支援事業、訪問介護事業)につきまして、このたび誠に勝手ではございますが、令和5年3月31日をもって終了することとなりました。

JA紀南介護事業 廃止のお知らせ

に提供した。昨年9月の実施分と合わせ、合計で約1300個を寄贈している。ほかにもJAでは、フードバンク和歌山が実施する地域住民向けのフードドライブの会場(回収場所)として、ファーマーズマーケット紀菜柑の駐車場を提供している。今年度は2回実施しており、要請があれば今後も協力していく考えです。

役員談話 協同



理事 山下 繁一 (中芳養地区)

組合員みんなで見聞を出そう

私のモットーは、「一度の人生、山あり谷ありやけど、楽しく生きること」。天気予報を見ながら、時々海へ釣りに行くのが私の楽しみです。そのためにも、農業でしっかりと生計を立てる努力をしています。今は梅一本で生活できるよう、チヨイヤ、加工生梅、小梅干し、大梅干しと順次出荷しています。

昨年は「緑白綬有功章」という栄誉をいただきました。私でいいのかわからないながらも、これに励みに息子と共に、まだまだ頑張らなくてはと思っています。

普段私は酒を飲みません。若い頃は、友だちと市内へ飲みに行っても代行運転手みたいなもので、たまにビールを飲んで吐いていました。しかし、最近少しは飲めるようになりまして。麦焼酎に梅干しを入れて湯割りにして飲むと悪酔いしなくなり、明くる日も快調で、「これは梅干しのおかげだ!」と思うようになりました。梅は紀南地方の経済を支える特産物です。先日、「コロナと戦争の影響で梅が売れない」と梅加工業者がSNSで投稿したところバカ売れしたとのこと。無農薬の梅干しも品切れ状態という話も聞かれています。

組合員の皆様も、「こうすれば健康に良い」とか「こうすれば梅干しが良く売れる」というアイデアがあれば、ぜひJAまで一報ください。時々「JAはあかん」と言う人がいますが、そんな時、私は「JAが無かつたらあかんの違うか」と問い返します。農家にとっては農産物の販売や生産資材の購入が、JAがいかがいですが、JAはほかに生産基盤の確保や地域貢献などいろいろなことを行っています。例えば、高齢化で地域の農家が減っている中、農繁期の働き手のマッチングや、遊休農地解消に向けた取り組み。また移動スーパードライバーによる中山間地域の利便性確保など。JAを利用することで生まれる収益が、地域に還元されています。農業の後継者問題としては、梅、ミカンなどの価格が安定すれば、急激に農家は減らないと私は思います。ただそのためには後継者や定年者に就農を奨励させることも重要で、JAはそのための施策をしっかりと行いかなければなりません。何事も山あり谷あり、うまくいこといかなこともありますが、そんな時こそ組合員みんなで考え、知恵を出していきませんか。「谷」の次は上がるしかないのですから。

ジュニア駅伝選手を応援!

結団式で梅ドリンクなど贈呈



すさみ地区代表のジュニア選手が集

大会」を協賛・支援している。JA紀南では2月12日の本大会の前に、田辺、上富田、白浜、すさみ、串本の5地区の選手らへ、梅ドリンクを贈呈した。1月26日にすさみ町総合センターで開かれた結団式では、JAすさみ支所の窪地英文支所長が、代表選手に梅ドリンクとJAグループ和歌山のオリジナル「ベスト」を尽くしてがんばってほしい」とエールを送った。

理事会だより

第11回 (令和5年1月23日)

【協議事項】

- 議案第111号 マネロンにかかる「取引のリスク評価書」および「リスク総括表」の定例改正について
- 議案第112号 系統外新規取引先の承認について
- 議案第113号 組合員出資口数減少の承認について

おしえてみかっぴ

答え. JA紀南のLINEアカウントでは、Aコープや紀菜柑の売り出しやイベント情報などをリアルタイムで配信中。取り寄せ品などチラシにない情報もアップしていますので、右のQRコードからぜひ登録ください。



※質問は3ページにあるよ

Q 金融移動店舗車は、どのようなことができるのか教えてください。

A 普通貯金の入出金や公共料金・税金の納付などです。利用者の利便性確保と災害発生時への対応も期待できます。

現在6カ所で運行しています。現金の出金は1人原則10万円までとし、定期積金、定期貯金の解約金は普通貯金通帳へ入金のみとなります。災害時なども電波が届く範囲であれば対応できるようになっています。



Q 先日、動脈硬化測定のチラシが入っていましたが、昔は検査といえばJAがいろいろしてくれていました。最近はそういう機会が少なくなりJAと農家に隔たりができてきているように思います。動脈硬化測定などがあれば、支所に足を運んでくれる人も増えるので良いと思います。

A ご意見ありがとうございます。動脈硬化測定は来年度も計画しています。

コロナ禍においても動脈硬化測定を計画していましたが、コロナ感染状況により中止したケースもありました。組合員や地域の方の健康管理活動は来年度も計画していますので、ご参加ください。



Q スマホアプリの講習会をしていただいたおかげで、ペイペイ(キャッシュレス決済)を使える人が増えました。通帳の残高も記帳しないと分かりませんでした。スマホから確認できるよう分かりやすく説明していただきありがとうございました。きっかけがないと使えないので、とても勉強になり会員も喜んでます。

A ありがとうございます。参加者を3名程度集めていただければ、開催させていただきます。

上芳養店では、インターネットバンキング、口座の明細が見られるアプリ、JAカード、マイナポイントの申請、ペイペイの使い方などを実演しました。農業新聞にも記事が載りましたが、その後継続して取り組みできていなかったので、3名程度集めていただければ、どこの支所でも行かせていただきます。ペイペイのチャージにJAの口座も指定できるようになり便利になりましたので、地域の方にも「こんなことやっているよ」とお伝えいただければと思います。



女性会×JA役職員 対話集会

Q & A

(問答集)

JA紀南女性会(瀧本かおり会長)は昨年11月29日から12月7日にかけて「JA役職員との対話集会」を3ブロックに分けて開きました。田辺は中央営農経済センター、富田川は富田川営農経済センター、大辺路はさすみ支所で行い、合わせて女性会の役員ら58人が出席し、JAの役職員と意見を交わしました。農地の活用から女性理事の選出に至るまで、幅広く活発なご意見をいただきましたので、それらを要約・整理して本誌で回答いたします。

Q 移動スーパーは、山間部の方や一人暮らしの方はすごく助かっていますが、商品をもう少し充実させてくれるとうれしいです。

A ご要望の品がございましたら、事前に担当者までご注文をお願いします。

移動スーパーの商品については、各ルートの担当者(ドライバー)が車両に積み込む商品を考えています。停車位置によっては早目に売れてしまう商品もありますので、欲しいものがある際は、事前に担当者にご注文いただきましたらご用意できますので、お気軽にお声がけください。



Q 梅のことがまだよく分からず肥料を間違えて予約注文してしまいました。JA側でもチェックいただくことはできませんか。

A 予約前にもう一度ご相談ください。

どのような肥料や農薬を注文すればよいか分からない場合は、予約する際に営農経済担当職員に相談しながら記入することも可能ですので、お声がけいただければと思います。

Q 営農指導員に相談するのは敷居が高く、やっと気軽に話ができるようになった頃に異動となります。専門的な方とは長くお付き合いできるようにしてもらいたい。

A 職員異動は本人の成長も兼ねて行います。

指導員に限らず、職員は一定の期間で異動しながら、その地域や特産物などを学びながら、一層成長していきますので、ご理解ください。指導員に相談するのは敷居が高いという点に関しては、現場に出向く体制に取り組み、身近な関係となるよう努めます。

Q クミカポイントがたまると商品券と交換できますが、Aコープのどのレジでも発行できるようになりませんか。紀菜柑でも交換できるようになりませんか。

A Aコープでは通常レジのみ交換発行できます。紀菜柑については今後検討します。

Aコープでは以前セミセルフレジでも、1000ポイントレシートが出て、サービスカウンターで商品券と交換するという流れもありましたが、取り忘れが多発したため廃止した経緯があり、通常レジ以外では商品券をお渡しすることをできなくしています。紀菜柑での商品券受け渡しについてはシステム上でできておりませんが、要望も多いため検討してみます。

Q JAは、女性職員の管理職が少ないと聞きます。女性が働きやすい職場環境づくりと管理職への登用・リーダーの人材育成に配慮されていますか。

A 女性職員の管理職登用はもちろん、育成や向上心の醸成も必要と考えます。

部長・課長、支所長級の女性管理職は、現在1名ですが、女性の業務主任は増えています。今後も女性の管理職は必要と考えますので、人材を育成していきたいと思っております。一方、女性職員を対象に管理職登用に関するアンケートを実施したところ、「管理職になりたい」という声ほとんどなかったことから、向上心を養っていくことも重要と捉えます。

Q 今、県1JA合併について協議がされていることですが、状況がよく分かりません。町村合併や支所の統合でもプラス面よりもマイナス面を感じてしまうのですが、県1JA合併について分かる範囲で教えてください。

A 現段階では合併の具体的なメリットについて説明ができないという悩ましい状況です。

県1JA合併については、中央会・連合会と県下のJA役職員らが協議を進めており、理事会でも進捗状況を報告しています。組合員の皆さんには、11月に3ブロックで開いた総代懇談会で説明したほか、青年部からも現状説明の要望があり、ご意見を伺ったところです。賛否それぞれご意見があると思いますが、組合員のためにどうあるべきかを基本に考え、判断をしていかなければなりません。JAとしては今後、方向性について案を提示してまいります。その決定をするのは組合員の皆さんです。現段階で明確なメリット・デメリットの提示は難しいですが、今年度中を目途に各地区で説明しご意見を伺う機会を設ける予定です。



Q Aコープ店にアルミ缶回収でクミカポイントが付く機械がありますが、資源の再利用は地域等で取り組みが進んでいるので、わざわざポイントをつけてまですることは無いと思います。

A 今後の運用の参考にさせていただきます。

空き缶のリサイクルとクミカポイントの特典を兼ねたものです。ご意見として伺い、今後の運用の参考にさせていただきます。



ミカン

◆剪定

剪定は3月～4月を中心に表年・裏年や樹勢を確認してから行う。

表年の木は新梢発生が多くなるよう、予備枝作りを行う。裏年の木は着花しにくいいため、剪定を遅らせ、軽めにし、成り跡の整理を重点的に行う。

黒点病の原因となる枯れ枝は必ず除去する。

◆春肥の施用

春肥は、春芽の充実・開花・結実・果実肥大に必要な養分を供給するために行う。根からの養分吸収は地温の影響



かいよう病斑

・灰色かび病
花弁やガクに感染し、その後果実に感染する。落弁期から幼果期にかけて、曇天・多雨により多発する。南高に比べ古城・小梅での発生が多い。谷間や密植などの日照不良園や通風不良園で発生が多い。薬剤は、ロブロール水和剤（1500倍・45日・2回以内）を散布する。

・黒星病
枝の病斑中の菌糸で越冬し、これから胞子を形成し、雨水で果実に感染する。果実への感染期は4～5月で、5月上旬頃から発病が見られる。雨が多い年や通風不良園で多発する。薬剤は、ベルクト水和剤（2000倍・30日前まで・3回以内）、またはデランフロアブル（2000倍・14日前まで・2回）を散布する。

・アブラムシ
多くのスモモ品種は、自家不親和性であるため、結実気象条件に大きく左右される。結実を安定させるには、授粉樹の枝挿しや、

を大きく受けるため、地温が12度以上となる3月上旬頃に施用する。

また、春草は、肥効を高めるためにも春肥の施用までに除草を行う。施用量はミカン・中晩柑の栽培暦を参照する。

◆改植と苗木の植付け

生産安定には、計画的な園地の若返りが必要となる。老木園や低糖度の品種等は、優良品種への改植を進める。

苗木の定植は、園地条件や作業性を考え植栽位置を決定する。植え穴の準備は、定植の1カ月前までに行い、完熟堆肥、石灰類、よりりん等を土と混和しておく。

植付け時の注意点は、①根は乾かさないうち②痛んでいる根は切り、細根を多く残す③根は四方に広げ定植する④深植えせず、接木部が出る程度とする⑤植付け後は十分かん水する⑥風の強い園地などでは、苗がぐらつかないように、支柱を立て苗木を固定する⑦植え付け後、降雨がない場合はかん水を行う。

◆病害虫防除

○ダニ類

昨年12月から今年1月にかけてマシン油乳剤を散布できていない園地では、発芽前にアタック

枝の芽周辺で卵の状態越冬し、ふ化後に新葉を吸汁し萎縮させる。果実が吸汁されると奇形果になる。発芽期の初期防除に重点を置き枝先まで丁寧に散布する。薬剤は、モスピラン顆粒水溶剤（4000倍・前日まで・3回以内）を散布する。

○カイガラムシ類（幼虫）



ウメシロカイガラムシ

年3回の発生で成虫越冬する。幼虫の発生時期は第1世代で4月下旬～5月上旬であるが、近年の発生は前進傾向にある。展葉前の防除が、散布ムラを回避でき効果も期待できる。3月中旬頃にアプロードフロアブル（1000倍・7日前まで・2回以内）にアピオンIE1000倍を加用し散布することによって薬剤の付着性が向上する。

◆スモモ

多くのスモモ品種は、自家不親和性であるため、結実気象条件に大きく左右される。結実を安定させるには、授粉樹の枝挿しや、

クオイル（80倍・3月）を樹幹内部まで丁寧に散布する。

○かいよう病
かいよう病多発園では、発芽前にICボルドー66D（60倍）を散布する。なお、アタックオイル散布とは14日以上の間隔をあける。（三栖支所営農経済・富山勉）

落葉果樹

3月に入ると本格的に防除が始まる。園地や品種によって開花時期は異なり、また気象条件等によって作物の生育・病害虫の発生状況は毎年異なるので、同じタイミングで防除するのではなく、生育ステージをよく確認し適期防除に努めよう。

交配用ミツバチの巣箱が回収されているか確認し防除を開始しよう。

◆梅

○病害虫防除

令和5年梅栽培暦を参考に防除しよう。

・かいよう病

初期の伝染源は潜伏越冬病斑で、果実への主な感染期間は3月下旬から5月上旬、この期間に強い風雨が多いと発生が多くなる。

授粉樹との開花が揃わない場合は人工授粉に取り組もう。

○黒斑病

風当たりの強い園地や強風雨が多い年に多発する。薬剤は、ICボルドー412（30倍）またはZボルドー（500倍・休眠期）を発芽直前に散布する。落弁期以降はマイコシルド（2000倍・21日前まで・3回以内）を散布する。

○灰星病

多雨や風通しの悪い園で発生が多くなる。薬剤は、ロブロール水和剤（1500倍・前日まで・3回以内）を散布する。落弁期には、ベルクト水和剤（2000倍・3日前まで・3回以内）を散布する。

○アブラムシ

発芽直前に防除を行う。薬剤は、モスピラン顆粒水溶剤（4000倍・前日まで・3回以内）を散布する。

○カイガラムシ類（幼虫）

年3回の発生で成虫越冬する。幼虫の発生時期は第1世代で4月下旬～5月上旬であるが、近年の発生は前進傾向にある。展葉前の防除が散布ムラを回避でき効果も期待できる。3月中旬頃にアプロードフロアブル（1000倍・14日前まで・2回以内）にアピオンIE1000倍を加用し散布することによって薬剤の付着性が向上する。

なる。薬剤は、幼果がガクからむき出るまでに、ICボルドー66D（50倍・葉芽発芽前まで）、またはZボルドー（500倍・葉芽発芽前まで）にクレフノン2000倍を加用する。生育期には、マイコシルド（1500倍・21日前まで・4回以内）、またはカスミン液剤（500倍・30日前まで・2回以内）を散布する。

知って得する！ 農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金

「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を！

- 1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！
- 2 一定の要件を満たす方には、月額最大1万円の保険料補助
- 3 保険料は全額社会保険料控除の対象など、生涯を通じて大きな節税効果！

農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
- ・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）

詳しくは… 農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp>

野菜

（富田川営農経済センター・原大輔）

◆ウスイエンドウ（春採り）

○整枝
整枝により日当たりと通風性を良くすることで、病気の抑制、防除効果の向上が期待できる。第一花下数節から発生する側枝を間引き、ツル数を1茎当たり25～30本程度を目安に整枝する。

○追肥

花の最盛期に追肥を行う。尿素入NK化成2号を、1㎡当たり3kgを目安に施用する。尚、樹勢が旺盛な場合は追肥を控える。

○病害虫防除

・ナモグリバエ
気温の高くなる時期には世代交代のサイクルが早くなるため注意する。防除薬剤はパダシグ水溶剤（1500倍～3000倍・前日まで・3回以内）、またはハチハチフロアブル（1000倍～2000倍・前日まで・2回以内）等をローテーションで防除する。

・うどんこ病
発生してからの防除は難しいため、予防散布に努める。防除薬剤はトリフミン水和剤（3000倍～5000倍・前日まで・5回以内）を中心に防除を行う。ただし、収穫直前に行う場合は葉斑に注意する。

ご意見・ご質問にお答えします
常勤役員による組合員訪問

● 指導部門 ●

Q 高齢のため、傾斜地での農業は年々大変だが、誰も借りてくれない。農地の貸し借りについて、詳しく聞きたい。

A 全国的に、人口減少や高齢化に伴う販売農家のリタイアにより、どうしても耕作放棄地や遊休農地の増加に歯止めがかからない状況となっています。JA紀南では農地調整員を配置し、農地中間管理事業の活用によって、年間40～50haの農地の流動化に取り組んでいます。専門の担当者を配置していることから、農地に関する貸し手から借り手までの情報を一体的に把握していますので、最寄りの支所(支所長・指導担当)までお気軽にご相談ください。

● 購買部門 ●

Q 給油所の今後を教えてください。

A ハイブリッド車や電気自動車の普及に伴い、全国的に給油所数は減少傾向にある中、各給油所の収支は非常に厳しい状況にあります。今後の事業の存続の可否も含め早急な検討が必要ですが、まずは今以上の利用結集をお願いするとともに、取扱数量の増加を目指していきます。

● 加工部門 ●

Q 梅干しが売れないと、青梅の売上にも影響が出てくるのではないかと危惧している。梅産地を守るためにも、梅干しをしっかりと売ってほしい。

A 令和5年の春から夏の需要期に向けて、昨年より継続的に営業を強化しています。また、SNS上での梅料理発信(梅の魔法 かんたん梅料理)を行って消費喚起の取り組みも開始し、小学校の出前授業、イベント参加などと併せて消費拡大対策を行っています。組合員の皆さんにも梅干しを広くPRしていただきますよう、ご協力よろしくお願いします。

Q 梅干しの海外への販路は作らないのか。

A 海外販売も行っていますが、日系スーパーなどにとどまっておりますので、輸出先の消費者ニーズにあった加工方法の研究を継続していきます。

● 販売部門 ●

Q 最近、出荷者に対して紀菜柑の売れ筋等の情報や連絡が少なく感じる。定期的に情報を知らせてもらいたい。

A 紀菜柑の売れ筋情報につきましては、週に1回程度各直売所にFAXし、連携するように進めてまいります。またコロナ禍により開催できていなかった各地区での会議を、来年度より開催するように徐々に進めてまいります。

● 金融部門 ●

Q 銀行のネットバンクは振込などができて便利だ。JAもネットバンクを取り扱っているのか。

A JAでもインターネットバンキングを取り扱っております。9月には要望のあった支所で「スマホ教室」を開催し、使い方等を説明したところ好評を得ました。残高確認や振込など便利な機能がご利用いただけますので、詳細については支所金融窓口までお問い合わせください。

3月の農作業

・褐紋・褐斑病
湿地ほど被害が多くなるため、降雨前または降雨後の予防散布が重要となる。防除薬剤は、ペンコゼプロアブル(500倍・14日前まで・2回以内)、またはトッジンM水和剤(2000倍・前日まで・3回以内)で防除を行う。

◆ ニンニク

3月は球根肥大期であり、この時期の乾燥には注意する。

○ 裂球防止

土壌乾燥後の多雨(水分過多)により裂球しやすい。乾燥が続く場合は適宜かん水を行い、突然の多雨に備えた排水路の整備を行う。

○ 病害虫防除

・春腐病
Zボルドー(500倍)またはICボルドー66D(50倍)を定期的に散布する。ただし、ニンニクの芽を出荷する場合には、ICボルドー66D(100倍)で散布を行う。

○ 追肥

球根肥大期の追肥は、裂球を招き肥大を阻害するため行わない。

◆ エダマメ

○ 播種
発芽適温は25度前後で、15度以下になると発芽が遅れ発芽率も低下する。また発芽するまでは十分な水分が必要である。

○ 病害虫防除

3月播種はトンネル栽培とし、露地栽培は霜の心配がなくなる4月から播種する。黒マルチは135^gを使用し株間24^{cm}、2条蒔き、1穴あたり2粒を播種する。10^g当たりの播種量は5^粒。
○ 病害虫防除
播種前のネキリムシ類対策にはダイアジノン粒剤5(10^g当たり6^g・30日前まで・5回以内)を散布、またはクルーザーMAXX(種子1^{kg}あたり8^筒・播種前まで・1回)の原液を種子に塗布する。
(中央営農経済センター・前川実)

花き

◆ 病害虫防除

施設・トンネル栽培では多湿条件になりやすく、3月になると気温も徐々に上昇してくるため、灰色かび病、菌核病に引き続き注意する。(防除は2月の農作業を参照)
また、露地・トンネル栽培では多雨に備え排水路を整備しておくとともに病害虫の発生に留意する。
病害は予防散布し、害虫は初期の防除に努める。薬剤はローション防除を行う。

花木

春の新芽の伸長を促すため、この時期に伸びすぎた枝は切っておく。

○ アブラムシ

防除薬剤はスタークル顆粒水溶液(2000倍・3000倍・発生初期・5回以内)、またはコルト顆粒水和剤(4000倍・発生初期・4回以内)。


○ ハダニ

防除薬剤はアグリメック(500倍・発生初期・5回以内)、またはダニサラバフロアブル(1000倍・発生初期・2回)。

○ アザミウマ類

防除薬剤はアグリメック(500倍・発生初期・5回以内)、またはモスピラン顆粒水溶液(2000倍・発生初期・5回以内)。
(営農指導課・楠本まどか)

田辺市・新庄小学校
学校ニュース
4年生 24人が
中芳養加工場を見学



JA紀南は1月26日、中山間事業の地域貢献活動と新庄支所行動計画に基づき、3年ぶりに新庄小学校4年生24人の社会科見学を受け入れた。
中芳養加工場の見学では、研究開発室の岡崎一誠室長が施設を案内。児童らは、たくさん梅があることや研究開発室があること、100年以上腐らない梅があることに驚いていた。
岡崎室長は「梅のことをたくさん勉強し、好きになってほしい。JAとしても『おいしい!』と言ってもらえる梅干しを作れるよう今後も努めたい」と話している。

表1 各品目別の施肥基準(10a当たり)

種類	肥料名	施肥量
シキミ	固形肥料30号プラス	40~60 ^{kg}
サカキビシャコ		20~40 ^{kg}

(営農指導課・楠本まどか)

く。2月から3月は春肥の施用時期であるため、樹勢を見ながら施用する。各品目別の施肥基準は表1の通り。

稲成イチゴ研究会 県のイチゴ「まりひめ」出荷中
日々の情報交換などで品質向上へ

管内のイチゴ生産者5人でつくる「稲成イチゴ研究会」は、和歌山県のオリジナル品種「まりひめ」を共同出荷している。12月上旬から始まり4月下旬までに、関西の市場や紀菜柑、Aコープなどに約6万パックを出荷する見込みだ。

今年は、苗の定植期である9月下旬に台風が接近したことで植え付けが遅れ、やや遅い出だしとなったが、寒さが厳しくなるにつれ甘みが増し、食味は上々。研究会では日々の情報交換や毎月の糖度検査等によって、さらなる品質向上を目指している。

宮本誠士会長は「昨年ハウスを増築し、7棟で安定供給を目指している。シーズンの出だしは不安もあったが、その後の生育は順調。助け合いおいしいイチゴを届けたい」と話している。



「まりひめ」の出荷作業を行う会員

田辺市上秋津 紀菜柑へ「不知火」出荷中！
実肥りよく食味良好

田中 大介さん

田辺市上秋津の田中大介さん(45)は、早生ミカンを中心に梅やスモモ、中晩柑などをつくる複合農家。2月中旬までは「不知火」を紀菜柑に出荷している。

就農2年目の頃、一年中バランスよく出荷があるようにと、不知火を定植した田中さん。早生ミカンの「こだわり栽培」が経営の軸である分、作付面積は小さいが、全ての実に袋がけを施し愛情深く育てている。今年度産の不知火は実肥りよく、酸も早い時期に抜けて食味は良好だという。

田中さんは「基本を忠実に守って、品質向上を目指したい。今後は新しい品種も積極的に導入していけたら」と意気込みを語った。



「不知火」を選果する田中さん

コープこうべで梅の枝を配布
5月の青梅販売に向けPR

J A紀南販売部は2月初旬、兵庫県の生協「コープこうべ」へ、観賞用の梅の枝約400本を提供した。5月から始まる販売に向けJ A紀南の梅をPRすることが目的で、毎年梅の開花に合わせて、梅の生育状況をつづった「梅だより」をコープこうべ全店に掲示するとともに、主力店舗で梅の枝を配布する。

枝は各地区の梅部会長に協力を仰いで剪定枝を持ち込んでもらった。消費拡大に向けた売り場の雰囲気づくりとして8年前から取り組んでおり、「梅だより」は販売開始まで毎月掲示する。

販売部は「消費者に花を楽しんでもらうとともに、店舗担当者への訴求も兼ねている。J A紀南の梅を積極的に販売してくれる量販店には、できる限りフォローをしたい」と話している。



1月下旬から梅の枝の梱包が始まる

白浜町安居 去勢肥育牛で県下初のA5ランク
和牛のオリンピック鹿児島全共で

長谷川 寛さん

白浜町安居の長谷川寛さん(51)は昨年10月、第12回和牛能力共進会(鹿児島全共)の去勢肥育牛部門に出場し、出品した肥育牛の「秋之福」で県下初となるA5ランクを獲得した。

大会は「和牛のオリンピック」と呼ばれており、全国から500人以上が出場。長谷川さんは初出場にも関わらず、A5ランクの「12」という最高評価を受けた。「秋之福」は肉の歩留まりがよく、光沢や締まり、きめなどの項目で高評価を得た。

現在、同町の植野和剛さん(44)とともに繁殖牛45頭、肥育牛6頭を育てている長谷川さん。「経営の拡大を目指す中、入賞できたことはとてもうれしい。県内に畜産農家が増えればと思うので、始めたい人は声をかけてほしい」と話している。



一等賞の賞状を手にする長谷川さんと、トロフィーを持つ植野さん



「越冬木熟みかん」を収穫する鳥山さん

田辺市芳養町 温州ミカンを年明けまで樹上で熟成
施肥や剪定にこだわり樹勢の維持へ

鳥山 晃弘さん

田辺市芳養町の鳥山晃弘さん(53)は、1.2畝でつくる温州ミカンのうち、半数を「越冬木熟みかん」として樹上で熟成させ、年明け後に収穫している。

開花から最長で9カ月間木にならせていることから、「大きな負担がかかる分、木が健康であることが何より大事」と鳥山さん。肥料にこだわり、日光が行き届くようにしっかり剪定することで樹勢の維持を図っている。

鳥山さんは「年明けまで熟成させることで甘みが濃縮し、格別においしいミカンができるが、傷みや鳥獣害のリスクが高い。この地域ならではの味を守っていくためにも、よりよい対策方法を探したい」と話している。

田辺市神島台 12月中「ハボタン」収穫
霜の被害も少なく品質良好

吉田 幸生さん

田辺市神島台の吉田幸生さん(64)は12月中、ハボタンを収穫した。今年は霜の被害が少なく、葉の中心部の色もきれいに抜けて品質は上々。「紀菜柑」で約3000本を販売した。

アブラナ科の特性として連作障害を起こす可能性があるため、畑の一面をハボタン専用にし、収穫が終わると肥料を入れてからビニールをかけ、蒸しこむことで予防している。全体の約9割をピンク・赤・黄色の染料で染めて出荷するのがこだわりで、色水を吸い上げやすいよう、小さな温室に入れて加温するなどの工夫をしている。

吉田さんは「こまめに水代えすると何カ月も持つので、正月飾りだけでなく普段使いにもおすすめ」と話している。



収穫前の「ハボタン」と吉田さん

**日置川
ブロック**

**橙の搾り汁を加えて
14人が橙ポン酢作り**

女性会日置川ブロック（浦本信子ブロック長）は1月16日、午前中は白浜町安居のみまい荘、午後は日置出張所でポン酢作りを行い、あわせて14人が参加しました。

今回は橙の搾り汁を加えて、橙ポン酢を作りました。作り方は簡単で、煮切ったみりんにしょうゆ、酢、出汁昆布を加えて火にかけて、沸騰する前に昆布を取り出してからかつお節を加えて10分程度置いてからこし、橙の搾り汁を加えたら完成です。

橙の搾り汁を作るのは手間がかかりますが手分けして作業を進め、完成後はポン酢を分けながら「橙がいい匂いやよ」「鍋の時に使おう」などと話していました。（すさみ支所・西田愛美）



橙ポン酢を作る会員(安居)



たっぷりの橙を使用

**すさみ
ブロック**

**周参見中と町教委の依頼受け
「ぬか床の作り方」を出前授業**

女性会すさみブロック（渡瀬道恵ブロック長）は1月24日、周参見中学校とすさみ町教育委員会からの依頼を受け、2年生を対象にした「ぬか床の作り方」に関する出前授業を行いました。

同校では今年度、2年生がお米作りを行い、「自分たちで作ったお米を精米した際にできるぬかを活用する方法はないか」と同中から相談を受けた女性会がぬか床を提案。今回の出前授業に至りました。

出前授業には会員4人が参加し、子どもたちとぬか床作りを通じて交流を深めていました。今後は調理実習の際に、自分たちで使ったぬか漬けを試食する予定だそうです。

（すさみ支所・西田愛美）



ぬか床作りを通じて生徒との交流を楽しむ会員

**白浜
ブロック**

**リーダー研修会開く
DVD学習会とミニ置き畳作り**

女性会白浜ブロック（堅田チャ子ブロック長）は12月1日・2日の2日間、とんだ支所と白浜支所でそれぞれリーダー研修会を開き、あわせて32人の役員が参加しました。

1部では「DVD学習会」を開催。JA女性組織とは、協同組合とは、JAの准組合員についての3つの項目について学習しました。2部では、中井畳店（田辺市新庄町）の中井清司さんに教わりながら「ミニ置き畳」作りを体験。ミニ畳であっても作成には大変な力が必要で、皆さん立ち上がって作業していました。役員からは「花瓶の下に置くのもいいね」「ちょっとしたプレゼントにも最適」などと好評でした。（白浜地区センター・南部仁美）



ミニ畳を作成する役員



DVDを視聴する役員

**なかへち
ブロック**

**年末恒例の活動開く
おせち料理や寄せ植えなど**

昨年末、正月に合わせた恒例の教室を各支部で開きましたので、ダイジェストで紹介します。

**富里・鮎川
2支部**

12月15日と16日の2日間でお正月用寄せ植え教室を開き、富里支部は6人（15日・富里店駐車場）、鮎川支部は8人（16日・鮎川支所購買前駐車場）が参加しました。



二川支部

12月27日になかへち多目的ホールでおせち料理教室を開き、参加者6人がキンパ風のり巻き、黒豆、伊達巻、肉巻き、田舎風太巻きの5品を作りました。



**栗栖川・二川
2支部**

家庭で花を楽しんでもらおうと12月8日、栗栖川支部は8人が栗栖川出張所で、二川支部は7人がなかへち多目的ホールでそれぞれ、ビオラの花苗を配布しました。



**田辺
ブロック**

**「体が温かくなった」と好評
初心者向けのヨガ教わる**

女性会田辺ブロック（瀧本かおりブロック長）は11月30日、中央営農経済センターでヨガ教室を開き、28人が参加しました。

ヨガに魅せられ念願の指導者資格を取得したという赤坂薫さんから、体が硬くても運動が苦手でも大丈夫な「初心者向けのやさしいヨガ」を教わりました。肩こり・腰痛・頭痛・寝つきが悪いなど不調の改善効果が期待されるやさしいヨガで身体もスッキリしました。赤坂さんからは「テレビを見ながらできるので、帰ってからも続けてください」との呼びかけがあり、会員からは「体が温かくなった」「軽くなった」「またヨガ講座をしてほしい」などの声が聞かれました。（ふれあい課・和田裕子）



赤坂さんに教わりヨガを体験する会員

**栗栖川・二川
鮎川・近野
4支部**

12月8日と9日の2日間にかけて「干支の木目込み」教室を開き、あわせて48人が参加しました。小さな一対のうさぎを、一つの木目込みは会場で、もう一つは自宅で作るという形で進め、8日には栗栖川支部が栗栖川出張所、二川支部がなかへち多目的ホール、9日には鮎川支部が鮎川支所それぞれ作成に取り掛かりました。なお近野支部は両方も自宅で作りました。



J A 紀南公式Instagram

1月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで1月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。※キャンペーンは除外



1位



梅ジュースなど贈呈二十歳を祝う式典で

1月10日投稿
231いいね!
田辺市の「二十歳を祝う式典」で、紀州田辺うめ振興協議会が梅ジュースなどを贈呈しました。

2位



「越冬木熟みかん」をマスコミ数社も取材

1月12日投稿
193いいね!
田辺市芳養町の大坊・団栗地区で収穫中の「越冬木熟みかん」。マスコミでも取り上げられました。

3位



イチゴ生産者を突撃田辺市の山本さん

1月16日投稿
153いいね!
全国的にも珍しい「高設多段栽培」に取り組む山本さん。ハウスを訪れた際の一コマです。

JA紀南オンラインショップ

1月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。
https://www.ja-kinan.com/



1位



越冬木熟みかん「紀州一番」サイズ混合 5kg

とろけるようなやわらかい果肉と、濃厚な甘みが特長のミカン。(今年度の受付は終了しました)

2位



葉付きボンカン 36玉

味・色・香りの三拍子揃った逸品です。(今年度の受付は終了しました)

3位



梅エキス 150g

紀州産の新鮮な梅から果汁をしぼり、じっくりと煮詰めた濃厚なエキスです。

お問い合わせは JA紀南産直係まで 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30)

※写真はイメージです。

令和4年度不祥事再発防止対策会議
所属長を中心にディスカッション実施
JA紀南では全職員を対象に、不祥事再発防止に関する対策会議を令和4年9月20日から令和4年12月28日にかけて部署単位に実施し、921人が参加しました。会議は「内部統制の重要性」や

「越冬木熟みかん」をマスコミ数社も取材
対策会議は、不祥事未然防止やコンプライアンス意識の向上のため、毎年実施しています。

令和5年 春季全国火災予防運動

期間：令和5年3月1日(水)~7日(火)

令和5年3月1日(水)から3月7日(火)までの一週間、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が実施されます。住宅用火災警報器の設置はお済みですか?火の元には十分注意しましょう。

【令和4年度 全国統一 防火標語】
「お出かけは マスク戸締り 火の用心」
【お問い合わせ】
田辺市消防本部 予防課 電話 0739-26-9954



「10年たったらとりカエル」
一般社団法人 日本火災報知機工業会

Table with columns: 氏名, 部署, 1月31日付, 東 英里, 深瀬 佑樹

編集部をつぶやき

「二十歳」と聞くと、どのようなイメージを抱くだろうか。若々しい、「立派な大人」、「まだまだ青い」。私自身を振り返ってみると、体は成長し、お酒も飲めて大人になった気分だが、社会のことは何も分かっていない、いわば「若気の至りの始まり」だったように思う。そのため、勢いはあつたが恥ずかしい失敗も多かった。とはいえ、20年という歳月は身も心も大きな成長期だった。同じ物差しでは比較できないが、JA紀南もこの4月で「二十歳」を迎える。平成15年合併当初の本誌創刊号を開いてみると、そこには新生JAがめざす農業や地域の姿について、当時の役員による決意が述べられていた。描いた将来像の通り立派な大人になれたのか、まだまだ青いのか。検証はさておき、合併20周年という節目を迎えるにあたり自分の成長と重ねてみた。(竹内)

COOKの古久保さんが快挙
チエッカー検定1級に合格
昨年10月20日に行われた一般社団法人全国スーパーマーケット協会主催「スーパーマーケット検定」のチエッカー検定で、AコープCOOK・GARDENの古久保玲子さんがチエッカー1級に合格しました。
検定は筆記・実技の両試験で行われ、狭き門といわれる1級合格はAコープチエーンで取り組みを始めた2008年以来、県下初となる快挙です。審査員からは「優しい人当たりで好印象。笑顔もステキです。声が良く通り安心感のある接客でした」と高評価でした。
古久保さんは「コロナ禍で思うような練習ができず難しさもありましたが、以前に研修会で講師から受けたアドバイスを思い出し改



チエッカー1級に合格した古久保さん

地域農海産物の魅力がアップ!
AコープVASEOにLED灯る
Aコープ紀南VASEOは昨年11月から2月にかけて、JA共済の協力のもと、駐車場や直売所「なんたん市」、青果物コーナーの照明をLEDに変更しました。
照度向上により、利用者の安全確保と農産物など商品の見やすさを向上させることで、出荷者の所



明るくなったVASEOの「なんたん市」コーナー



駐車場に灯ったLED

先見の明



口熊野支所長代理 吉田 圭雄



子どもの頃から日本の歴史、特に戦国時代に興味があり、戦国武将の列伝などをよく読んでいた。中でも逸話とよまれていたが、伊達政宗の花押(かおう)にまつわる話が好きで、本欄を借りて紹介したい。
まず「花押」とは今でいうサインのことで、当時は自分が発行した書状の最後に花押を書くことが一般的だった。これは自分が出した書状であるという証で、受けた側は書状の真贋を判断するのに重要な役割を果たした。
名前の漢字一文字を花押として用いることが一般的だったが、動物をモチーフにしたり、織田信長のように名前がない「麒麟」の麟を変形させて使うなど様々。ちなみに花押は現在も政治の分野で使われており、各国外務大臣が閣議書に署名として花押を記している。
さて、今回紹介する伊達政宗の花押は、鳥の鶴鶴(せきれい)をモチーフにしたものである。

時は豊臣秀吉の政権下で天下は統一されており、戦により領土を広げることができなくなっていた。政宗は秀吉に召し上げられたかつての領地で人々を扇動して一揆を起こし、これを自ら鎮圧することにより手柄として旧領地を取り返そうとした。上手くいけば豊臣政権崩壊、いかなくても褒美で所領が増えるということである。その自作自演の一揆鎮圧に政宗と蒲生氏郷があつたが、氏郷に政宗の企みがばれて、政宗が出した一揆扇動の書状も押さえられた。
秀吉は政宗を呼び出し証拠の書状を手に政宗を問い詰めるが、政宗はあっさり「これは偽物です」と言い切った。動かぬ証拠鶴鶴があるにも関わらずである。
政宗は「私が出した書状の鶴鶴は針で目に穴をあけています。この書状にはそれがありません」と言った。秀吉はすぐにこれまで届いていた政宗からの書状を持ってこさせた。
鶴鶴の目を確認したところ、全てに穴が開いていた。秀吉は「してやられた」と思ったが、それ以上は問い詰めず不問にしたという。
政宗は、予め表沙汰になると良くない書状には穴を開けず、使い分けていたのである。政宗の二手三手先を読んだ先見の明に感心したお話でした。

3月の予定

*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆**くらしの活動**
 - ◎県内一斉クリーンウォーク……………4日
 - ◎わいわいフェスタ(白浜会館)……………21日
 - ◎バレーボール大会……………26日
- ◆**金融事業**
 - ◎総合相談会……………17日
 - ◎定期貯金キャンペーン(退職金・ネットバンキング・すこやか・年金予約・すくすく)
 - ◎定期積金キャンペーン(とくとく・わんぱく)
 - ◎資産形成運用レビューキャンペーン

いずれも3月末まで
- ◆**共済事業**
 - ◎満期ありがとうキャンペーン……………3月末まで
 - ◎医療保障点検キャンペーン……………3月末まで
- ◆**指導事業**
 - ◎指導員調査研究発表会……………3日
 - ◎農業塾第1回……………8日
- ◆**購買事業**
 - ◎農機具等見積もりキャンペーン……………3月末まで
- ◆**加工事業**
 - ◎全日本花いっぱい田辺大会出店……………25~26日
- ◆**販売事業**
 - ◎紀菜柑創業祭……………4~5日
 - ◎みかん販売反省会(予定)……………14日
- ◆**Aコープ紀南**
 - ◎夕市……………4日(土)15時30分~17時30分
(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - ◎朝市……………18日(土)開店~正午
(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

3月 無料相談会

弁護士 税理士 による

法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】3月17日(金)午前9時~正午
【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516)
※電話予約が必要となります。

今月のピックアップ!

ES D G S

JA紀南のSDGsへの取り組み

本誌のヘーシ「種抜き梅干しの需要に」対応

SDGsの目標 12 持続可能な消費と生産

JA紀南加工部は12月14日、JA共済の協力のもと上芳養加工場に「梅干しの種抜き機」を8台導入しました。処理後の種は堆肥に再利用されます。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



旬 イチゴ

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、旬情報をお届け! 2月から3月はイチゴや不知火などのフルーツをはじめ、ナバナやコマツナなどの野菜も豊富に並びます。



店長・小畑

イチゴは、可愛いらしい見た目と、そのまま食べられる手軽さで人気のフルーツ。紀菜柑では、まりひめ、紅ほっぺ、さちのか、とちおとめなどが店頭に並んでいます。ヘタを取って洗うと、水っぽくなり、栄養も流れてしまうので取らずに洗うのがオススメです。

2月中旬~3月にかけての地場産入荷予定(一部)

キンカン	キノサヤエンドウ	不知火
ハウレンソウ	コマツナ	ナバナ

*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

四季菜

直売所 かわら版

紀菜柑発!

出荷者紹介

年間を通して、有機土耕栽培でおいしさを追求した「桃太郎トマト」と「シンデイスイト」の2品種を、食べやすい中玉サイズで出荷しています。サラダはもちろんですが、焼きトマトや漬けてスープにするのもオススメです。ぜひご賞味ください。

楠本昇さん(田辺市秋津町)

お花紹介

菜の花という特定の植物はなく、一般的にはアブラナ科アブラナ属すべての花のことをいいます。春の訪れを感じる花として人気があります。花言葉には「活発・快活・豊かさ・財産」などがあります。

伏苑野きくらげ生産組合(田辺市伏苑野)

一品入魂! 加工品紹介

安心して毎日食べても良かったの思いから、殺虫剤等を一切使用せず、手間と愛情を注いで栽培しています。管理された環境で育てた、肉厚で歯ごたえのいい希少な国産きくらげを、ぜひお召し上がりください。

伏苑野きくらげ生産組合(田辺市伏苑野)

全国提攜JA 特産品紹介

「新潟県JA新潟かがやき」「いつべこ」とい

水はけのいい新潟市西区の砂丘地で生産されているしつとりとした食感と贅沢な甘さが特長のサツマイモ。蜜がたっぷりねっとりしているのので、ぜひ焼き芋にしてお召し上がりください。

わかやまの農業で働いてみませんか?

短時間の仕事 軽作業 などなど あなたにあった仕事がきっと見つかる!

JA紀南の 無料職業紹介所

JAグループ和歌山のお仕事検索サイトで続々求人公開中! 農業未経験でも大丈夫!あなたにピッタリなお仕事がきっと見つかります。

JAグループ和歌山 JA紀南 営農指導課 0739-25-5720



食卓にこの一品!

オイスターソース

エコープマーク品

エコープマーク品「オイスターソース」は、国産牡蠣を丸ごとすりつぶして作られているところに他社製品との違いがあり、牡蠣本来の風味を存分に楽しんでもいただける調味料です。アサリとネギをオイスターソースで炒めて作るおすすめレシピを右のQRコードで紹介しています。

エコープマーク品は、『安全で健康を守る』のコンセプトに基づき、厳しい独自の品質基準を作り、安全・安心な国内産の原材料を優先的に使用した商品です。

第227回 あなたもチャレンジ! 家庭菜園

シソ さまざまな用途を楽しむ

園芸研究家 ● 成松次郎

【栽培時期】中間地では4、5月が種まきの適期で、収穫期は6〜10月です。

【品種】大葉の品種は、葉色が鮮緑色で広卵形をして大きく、葉縁の欠刻が深く、葉面に細かい縮みがある「青しそ」「青ちりめん」があります。赤しソの葉取り用は「赤ちりめん」など葉色が赤紫色で葉形の大きい品種を用います。

【苗作り】直径7・5〜9号の小型ポリポットに4、5粒の種をまきます。セルトレーでは72穴のトレーを使い、2、3粒まきます(図1)。発芽後2回に分けて間引き、1回目は本葉が開く頃に、成長の遅れた株、密になってる所の株を抜き取ります。2回目は本葉3枚の頃に1本にします。

【畑の準備】幅70〜80号幅のベッド(栽培床)で栽培する場合、事前に1平方メートルあたり苦土石灰150gを菜園全体に散布して耕しておきます。その後、堆肥2kgと化成肥料(NPK各成分10%)200gを施します(図2)。

【植え付け・追肥】本葉5、6枚になったら、条間40号、株間30号に植え付けます(図3)。その後2週間おきに1平方メートルあたり30g程度の化成肥料を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

【病害虫の防除】病気はほとんどありませんが、害虫ではハダニ、ハスモンヨトウなどがあり、アファーム乳剤などの登録農薬で防除をします。

【収穫】葉が10枚以上になったら、下の方の葉の付け根からもぎ取るように摘み取ります。収穫する時おがみ早いので、水に挿しておきましょう。穂ジソの収穫期は先端の花穂が5、6輪開花している頃に穂先から15〜20号で切り取ります(図4)。赤しソは紫、青しソには白い花が付きま



青しソの若葉は大葉と呼ばれ葉味や精進揚げに、赤しソの葉は梅漬けに利用されます。シソの発芽適温は20〜25度、生育適温は20〜23度で、低温には弱いが高温には強い野菜です。また、シソは短日期(昼の時間が夜の時間より短い季節)に花を付ける性質があります。9月ごろから穂が出てきます。シソは生育に応じて収穫方法が変わり、子葉、若葉、花穂、未熟果はそれぞれ芽しソ、大葉、穂しソ、実しソと呼んでいます。これを、シソの七変化といえます。

人が一升瓶を担いで山坂を越え、水を求めて足を運んだといえます。

昭和8年に南昌山草堂寺がこの湧き水を整備してお堂を建て、世の中の病に苦しむ人々を救うために因幡薬師如来の分身(瑠璃光薬師如来)を奉じて祀り、「瑠璃光薬師霊泉」としました。今でも水を汲みに来る人が後を絶たず、七福神が近くに祀られていることから「七福神の水」という呼び名でも親しまれています。

水を汲むところはお堂の下にあります。参拝して心を清め、お水を頂くようにしましょう。お帰りの際はJA紀南の直販所あぜみちへもぜひお立ち寄りください。

■所在地 白浜町十九洲1116の5
■交通アクセス 南紀白浜IC出口を出て約20分。道向かいに駐車スペースあり。(道が細いため、軽自動車で行くことをお勧めします)

■お問い合わせ 南昌山草堂寺(電話0739・45・0004)

(JA紀南発信)

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

入賞者提供 梅料理レシピ紹介

Vol.01 new!

JA紀南インスタ企画 #梅料理しか勝たん2

令和4年にJA公式インスタグラムで開催した、梅の料理写真コンテスト第2弾となる「～#梅料理しか勝たん2～」で応募作品 157 点の中から入賞した料理レシピ10点を順次紹介します。

審査員特別賞

材料(1人分)

- 豚バラ肉 100g(5枚)
- 小麦粉 適量
- 長芋 40g(5〜6cm)
- サラダ油 適量
- 大葉 5枚
- しょうゆ 大さじ1.5
- 梅干し 2粒
- ゆず茶 小さじ1

長芋と梅干しの豚肉巻き

POINT

- ①巻き終わりを下にしてから焼くことで、巻きがほどけずにくっついてくれます。
- ②ゆず茶がなければ、砂糖やはちみつなどで代用可です。好みのお好みの甘さに調整してください。
- ③巻いて焼くだけのシンプルなレシピですので、ぜひ作ってみてください。

- ①長芋は1.5mmくらいの拍子切りにする。
- ②大葉は半分は切り、梅干しは種を取り除き5等分にする。
- ③豚バラ肉に大葉、長芋、梅干しをのせて、しっかり巻く。
- ④小麦粉をまぶして熱したフライパンにサラダ油を引き、巻き終わりを下にして焼く。
- ⑤豚肉に火が通れば、しょうゆとゆず茶を混ぜておいたものを加えて照りが出るまで絡めて焼いて出来上がり。



@cocoo_tsushin1007さん(岐阜県)

No.35 県内JAリレー企画



瑠璃光薬師霊泉は白浜町十九洲の山中にある湧き水です。長期保存にも腐食せず、おいしい水として古くから飲料水などに使用されています。

胃腸病や皮膚病に効果があると伝えられており、車の無い時代から多くの



瑠璃光薬師如来を祀るお堂

人が一升瓶を担いで山坂を越え、水を求めて足を運んだといえます。

昭和8年に南昌山草堂寺がこの湧き水を整備してお堂を建て、世の中の病に苦しむ人々を救うために因幡薬師如来の分身(瑠璃光薬師如来)を奉じて祀り、「瑠璃光薬師霊泉」としました。今でも水を汲みに来る人が後を絶たず、七福神が近くに祀られていることから「七福神の水」という呼び名でも親しまれています。

水を汲むところはお堂の下にあります。参拝して心を清め、お水を頂くようにしましょう。お帰りの際はJA紀南の直販所あぜみちへもぜひお立ち寄りください。

■所在地 白浜町十九洲1116の5
■交通アクセス 南紀白浜IC出口を出て約20分。道向かいに駐車スペースあり。(道が細いため、軽自動車で行くことをお勧めします)

■お問い合わせ 南昌山草堂寺(電話0739・45・0004)

(JA紀南発信)



シェフ永井のおすすめ



永井智一(ながいともかず)
茨城県笠間市にある
天晴(旧キッチン職人)
オーナーシェフ

作り方

- ①干し芋は縦に4等分にする。ソラマメは皮をむき、干し柿は4等分にする。
- ②揚げ衣の材料を、ボウルで滑らかなるまで混ぜ合わせる。
- ③①に薄力粉を薄くまぶし、②の揚げ衣を付ける。
- ④サラダ油を180度に熱し、③の材料を順に揚げていく。
- ⑤器に彩り良く盛り付けてハーブソルトを振り、チャービル(材料外)を飾り出来上がり。

材料(4人分)

- 干し芋60g
 - ソラマメ12粒
 - 干し柿1個
 - サラダ油適宜
 - 薄力粉適宜
 - ハーブソルト(市販品)適宜
- 【揚げ衣】
- 天ぷら粉80g
 - パルメザンチーズ10g
 - 炭酸水140ml

ウレイのサラダ



作り方

- ①ウレイは元、中、先で3等分にする。ミニトマトは湯むきしておく。
- ②漬けだし汁の材料を鍋で沸かし、冷ましておく。
- ③鍋に湯を沸かし①のウレイをゆで※、冷水に落とし、水気を切っておく。
※ウレイは元、中、先でゆでる時間を変える。
- ④③と湯むきした①のミニトマトを、②に2時間ほど漬けておく。
- ⑤器に④を盛り付け、漬けだし汁を流し、上からオリーブ油、すりおろしたミモレットを順にかけて出来上がり。

洋風天ぷら



材料(2人前)

- ウレイ120g
 - ミニトマト2個
 - オリーブ油(エクストラバージン)適宜
 - ミモレット適宜
- 【漬けだし汁】
- かつおだし150ml
 - 薄口しょうゆ10ml
 - みりん10ml
 - 塩少々

人権の詩

こころのうた
2020
入賞作品の紹介

理事長賞(優秀賞)
一般(高校生)の部

広川町 大西 米子さん



「私の気持」
ほほ笑んで
うなずいて
見守りたい
励ましたい
でも、本当は手をつなぎたい
いつもそう思っているのに
うまく いかない
本当は手をつなぎたいのに

(公財)和歌山県人権啓発センター
*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

JAカレンダー 2023 作者紹介



month
03

休息中

大塚 健蔵 さん(白浜町堅田)

新庄総合公園で

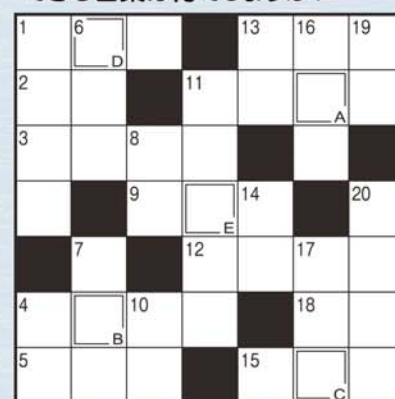


トレーニングを兼ねて、カメラをぶら下げてよく新庄総合公園へ歩きに行っています。ウォーキングコースに池があり、たまたま鴨が休息しているのを見つけたので撮影しました。

冬場で雨が少なかったので池の水量が減り、ちょうど鴨が休めるほどの陸ができていました。運も味方して、いい写真が撮れました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



【ヨコのカギ】

- 暑さ寒さも——まで
- 佐渡、淡路、隠岐といえは
- 多くの受験生が解くもの
- 数学ではxやyで表すことが多い
- ツクシはこの植物の胞子茎です
- 飛行機が飛び立つこと
- 薄く切ったもの。——チーズ
- 山下公園や中華街があります
- 卒業式で「——の光」を歌った
- イルカのヒット曲「——雪」
- 衣服に付いている、洗濯表示などが載っている部分

【タテのカギ】

- ひな人形に供える餅
- 入試のときはケアレス——に気を付けて
- ぐっと辛抱すること
- ウドの生産量が日本一の、北関東にある県
- 跳ね上げたひげが特徴的なスペインの画家
- 石が細かく砕けたもの
- 雪解けて川の——が増えた
- つくのはうそ、吹くのは
- 中華がゆなどにのせる赤い実
- スタッドレスからノーマルに替えようかな
- 宿屋のこと。漢字では旅籠と書きます
- 出かけていて誰もいません
- ひな祭りのうしお汁によく使われる貝

2月号の答え
ユキオロシ



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●2月号の表紙の町田実央さん。なんと爽やかなお嬢さんでしょう。それに消防士になり空手の黒帯を持つていらつしやるとのこと、感動いたしました。農人の谷本さん夫婦の希望にあふれた笑顔と仲むつまじい様子にこちらも嬉しくなりました。それから、米こうじの甘酒は、ぜひ買いたいです。思っています。
(田辺市・田中由枝さん)

●毎月楽しみにしています。米・柚子・野菜を家庭菜園くらの規模で作っています。栽培のコーナーは、大変参考になっています。肥料等が高くなっているのが大変ですが、おいしいものを頑張っ作っていききたいです。
(古座川町・小西富美代さん)

●梅料理のレシピでポテト入り!梅しそチキンナゲットがとてもおいしそうでした。今度作ってみようと思いました。
(上富田町・15歳匿名希望)

●2020年に大阪から田辺に来ました。紀南には梅ミカン、ブドウ、柿など特産品が沢山で驚きました!農作業の求人載っていたのでやってみたくなくと思っています。
(田辺市・中田友里恵さん)

●いつも楽しく読ませていただいています。ありがとうございます。クロスワードも楽しいです。
(白浜町・山口来真さん)

●安全・安心な野菜が多い紀菜柑やAコープなどで買いたい物があります。特に地元農家の方の野菜や果物が並び紀菜柑で買いたい物が多いです。親切に対応してくれる店員さんが多いです。
(田辺市・49歳匿名希望)

●勉強になる記事も多く、興味深く読んでいます。紀南の生まれでないのに、郷土料理を特集して欲しいです。
(田辺市・宮永貞代さん)

●家庭菜園を始めて4月で4年目になります。少し頭打ちになっていたので、農業塾を申し込もうか迷っています。
(田辺市・68歳匿名希望)

●イベント等がある場合、紀菜柑へ行ったら大量の花を購入しています。新鮮で種類が多くて助かっています。
(上富田町・71歳匿名希望)

●新しい野菜や四季のおいしい野菜を探しに紀菜柑に行っています。野菜類が豊富なのでカートいっぱいになります。ワクワクしながらカートに野菜や果物を入れていくのが楽しみです。JAニュースは興味深く拝見させて頂いています。
(串本町・76歳匿名希望)

読者プレゼント

Aコープ商品券
500円分
10名様



- クロスワードの答え
- 住所・氏名・年齢・電話番号
- 本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

〒646-0027
田辺市朝日ヶ丘24-17
JA紀南広報係

〈ハガキ表面〉 〈裏面〉

右記を参考に、ハガキでご応募ください。締め切りは3月10日(当日消印有効)。正解者から抽選で10名様にAコープ商品券をプレゼントします。なお、月末までにいただいたご意見の一部を掲載させていただきますが、お名前を希望されない場合は、応募者名を明記のうえ、「匿名希望」とお書きください。

いきいき熱中人



田辺市鮎川 嶮口 富和さん (85歳)

地域と子どもとの接点を大切にしたい

子どもと接することが好きなので、地域の子どもたちとのつながりを大事にしようといういろんな活動をしています。その1つとして、地元の小学校へ出向き、昭和時代の地域の話をしたり、コマやあやとりなど昔ながらの遊びを教えたりする出前授業をしています。ほかにも、あいさつ運動や清掃活動、畑での体験などを行っています。

コロナ禍による祭の自粛などで、地域と子どもとの接点が減る中、どう接していくかが一番の課題です。地域全体で子どもたちを見守り、育てていければいいなと考えています。



お母さんといっしょ!

白浜町

串 亜喜子さん 怜於くん (3歳) 光空ちゃん (9カ月)

怜於くんは家族のパワーの源

わんぱくで好奇心旺盛な怜於くんは、いろんなことに興味深々。いつもブロック遊びや工作をしたり、保育園で習った童謡を歌ったり踊ったりしているんだって。明るくて元気な怜於くんは、家族のパワーの源なんだ。

おてんばな光空ちゃんは、お兄ちゃんと遊んだり、ダンスや楽器を鳴らすのが大好き。いつもニコニコしてみんなの癒しの存在なんだ。
《お母さんの話》自分も周りの人も大切にできるような、優しい子に育ててほしいです。



JA 職員紹介



朝来支所 安達 亮輔さん

金融窓口の担当で、明るく元気な声で対応することを心掛けています。休日はドライブをすることが多く、旅行が好きなため、コロナが収まれば友人と旅に出たいです!

金融課 山川 真佐美さん



金融課に異動してまだわずかですが、業務を正確に覚え、ミスなくこなせるよう心掛けています。休日は友達と遊んだり、映画を観たりして過ごしています。



Aコープ VASEO 伊達 淳子さん

6年前からチェッカーを務めており、間違いのないよう丁寧な対応を心掛けています。楽しみは、休日に2人の娘とランチに出かけることです。息子が高校を卒業するまで、元気に頑張りたいです。

長野店 富山 勉さん



営農経済部門を担当しています。ミス無くし、組合員の皆さんからの要望に応えられるよう日々努力しています。いつかアウトドアにチャレンジしたいと考えています。

ふれあい 広場

うちのペット



小太郎くん (み・オス)

飼い主: 田辺市上の山 堀本しおりさん

迷子の柴犬の子を保護したことがきっかけで、柴犬のとりこになった飼い主のもとに、縁あって迎えられた小太郎くん。穏やかで友好的な性格で、飼い主と山登りや川遊びをしたり、友達わんこと遊ぶのが大好きです。

JA 青年部

山口 弘起さん (38歳) 芳養支部

園地の改植に力を入れて

高齢の祖父が農業を引退したのを機に就農し、宮川早生を中心としたミカンと、梅を栽培しています。

我が家の農業経営は私で3代目となり、両品目とも老木が増えているため園地を若返らせようと、改植に力を入れています。苗木は、よく成る木から選抜して自分で作るのがこだわりです。

青年部は意見交換ができて農業技術の向上や、地域とのつながりができるのが魅力。年代が違う方と出会うきっかけになることは、すごく大きいと思います。

趣味は磯釣り。ミカンの収穫時期は我慢せざるを得ないので、落ち着いたらまた釣りに行きたいと思っています。



元気です!



白浜町 上村 孝子さん (73歳)

お客さんの話を聞くのが大好き

生まれは熊本、白浜町で美容室を開業して47年。仕事一筋で今も現役でハサミを握っています。

長い間商売していると、髪を切りに来た子どもたちがどんどん結婚していくので、健康に生きてこられてありがたいと思う反面、歳も感じます。「人が大好き人間」なので、たくさんのお客さんから経験談などを語ってもらえるのは仕事冥利につきます。元気の続くかぎり、定年を考えずに働きたいと思っています。

昨年開かれた商工会女性部主張発表和歌山県大会へ出場して、最優秀賞を獲得したのはいい思い出になりました。カラオケなどで、元気が出る力強い歌を歌うことが私の健康の秘訣です。